

皆さんは、生きていく上で大事なことは何だと思いますか。私は、会話をすること、つまりコミュニケーションをとることだと思います。

私の父は、長い間海外で単身赴任をしていました。英語で会話をして、メールを打つと、慣れない国で仕事をしていました。初めの頃は苦勞してそうで、日本に帰ってくると落ち着くと言っていました。母と弟と父のもとへ遊びに行ったときも、当たり前ですが、日本語が全く伝わらないから、両親が英語で話している姿をそのとき初めてみました。「同じ世界に生きている人間なのに言語が変わるだけで気持ちが伝わりづらいんだ。」と、会話の大変さを学びました。私も英語で面接を受けたことがあるのですが、ものすごく緊張しました。質問されても日本語で答えられないから、果たして自分の考えが伝わっているか不安で不安で仕方なかったです。父はこんな思いで頑張っていたんだなと思うと、すごいなと改めて気付かされました。言葉が通じるとやっぱりうれしいし、落ち着くなと思いました。

そんなある日、ユーチューブのおすすめ欄に出ていた一つの動画が目にとまりました。「場面緘黙症」という一種の障害を持つ少女の特集です。そもそも「場面緘黙」とは、家族以外の前だと、極度に緊張してしまって言葉を発せなくなる状態のことを言います。つまり、会話ができないということです。気になって見てみましたが、心が苦しくなりました。こうしたい、こう言いたい、という自分が思っていることや考えていることがあるはずなのに、それを言葉にすることができないということは、自分の思うように行動できないのだと想像しても想像つかないほど、私には衝撃的でした。話したり、コミュニケーションを取ったりすることは意識しなくても毎日当たり前のようにしていることですが、そういったことが自然とできているということに感謝すべきなのかなと思いました。なのに、今の私は、家に帰ったらすぐにスマホをさわって一人でゴロゴロしてばかりです。話しかけられても、適当にそっけない返事をしてしまいます。よくないとわかってはいるものの、なかなか家族とコミュニケーションを取れません。直接会話することでしか伝わらない思いや感情もあるはずで

コミュニケーションが取りにくい今だからこそ、話して思いを伝えることの重要さに気がつきました。SNSが広く普及する中でも、会話は相手との距離が縮まる一番の近道だと思います。たとえ言語が違って、話すのが苦手だったとしてもです。相手に一生懸命コミュニケーションを取ろうとしている姿勢が伝われば、より一層の理解が深まるはずだと思うのです。

この先も私たちが生きていく上で、人と話すことは絶対に必要です。気持ちがモヤモヤしているときに、それを人に話したらなんとなく気分が軽くなった、そんな経験はないでしょうか。人と話すことは、自分の思いを整理したり心を落ち着けたりするにも必要な時間だと私は思うのです。コミュニケーションなしでは信頼関係を築くことは出来ないと思います。だからこそ、相手の目を見て、自分の思いを話すことで、お互いが尊重し合え、分かり合えるよい関係を作っていけるのではないのでしょうか。人と人とが生きていくのに、会話つまりコミュニケーションは大きな役割を果たしています。仲間や家族と会話することで喜びは2倍に、悲しみは半分にする事ができます。そんな素晴らしい力を持つ「会話」は、これからもずっと、私たちの生活において欠かせないものであり続けるでしょう。